



9

第611号 平成14年9月10日号

広報

にしがわ



広報にしかわは地球にやさしい
再生紙を使用しています

目次/CONTENTS

下水道が供用開始 P4

特集

- ・西川消防署は眠らない P6
- ・防災 ~地域の組織力が 命を守る まちを守る~ P10

・西川まつり P12

・街かどスケッチ
「成人式」「町民囲碁将棋大会」他 P14

・青少年海外研修 ~オーストラリア~ P16

・合併情報 ~新潟市との行政制度の違い~ P18

・お知らせ・情報
「西川町社会福祉協議会職員募集」他 P20

・町民のうごき
「わたしの作品」「わが家の人気者」他 P26



真剣に絵を描く子どもたち。(キッズ倶楽部 マンガ教室にて)



きらびやかな衣装を身にまとった子どもたち。
観客はその姿に「うっとり」していました。



広報

にしがわ

611

発行 / 西川町役場

〒959-0492

新潟県西蒲原郡西川町大字
旗屋585 - 1

☎0256 - 88 - 3111

FAX0256 - 88 - 7491

編集 / 企画課・企画広報係



ホームページアドレス

<http://www.niigata-inet.or.jp/nisikawa/>



メールアドレス

nisikawa@niigata-inet.or.jp

ワンポイント!

過去の広報紙をインターネットを通じてダウンロードできます。

詳しくは町のホームページをご覧ください!

町長へのはがき

町では、多くの皆さんから広く意見・要望等をお寄せいただくため、ハガキによる提言を受け付けました。これまでに寄せられた「町長へのはがき」を今月号からご紹介します。なお、一部割愛させていただいた内容もありますのでご了承願います。

ご質問の要旨

西川荘が改築され、12月に完成すると聞いています。曾根のだいろにちなんで“世界のかたつむり”の資料を集めたユニークな部屋を作っていたideきたいと思ひます。

回答

西川ふれあい公園のだいろの家をはじめ、下水道のマンホールの蓋、国道を渡る地下道の壁などいくつか「だいろ（かたつむり）」の表現や絵を使っています。現在、工事の進められている西川荘のご提案は難しいかもしれませんが、今後の計画される施設の中で検討させていただきます。（企画課企画広報係）

ご質問の要旨

航空防除の縮小をぜひ検討してください。農薬と農作物は切っても切れないものとなっていますが、農薬による健康被害や消費者の健康志向など、なるべく航空防除を減らすようお願いします。

回答

航空防除については、残留農薬と環境への負荷も配慮しながら、省力・低コストかつ効率的な防除手段として、定着・普及しています。

散布農薬については、県の許可を受け、毒物・劇物以外の魚毒性の低い「普通物」を使用し、人体等への安全には十分な配慮をし、防除を行っているところです。

また、町民の声に対応するため、住宅地周辺では、無人ヘリコプターによる防除や地上防除を行い、飛散による被害が及ばないよう安全対策には十分配慮して実施しているところであり、コスト面・効果面でこれに代わるものが出てくるまでは、航空防除は必要と考えています。（農政課振興係）

ご質問の要旨

国道に通じる道を早く着工してほしい。
大成橋の改修をお願いしたい。

回答

国道に通じる道については、要望書を県や関係機関に提出していますが、予算等の関係で実施に結びつかないのが現実です。

橋りょう工事の計画は、代官橋脇に人道橋を設けることで平成14年度予算で調査を実施しています。

来年度以降に代官橋脇の人道橋架設工事を実施し、その次に、大成橋架け替えの調査を実施したいと考えています。

（建設課管理係）

ご質問の要旨

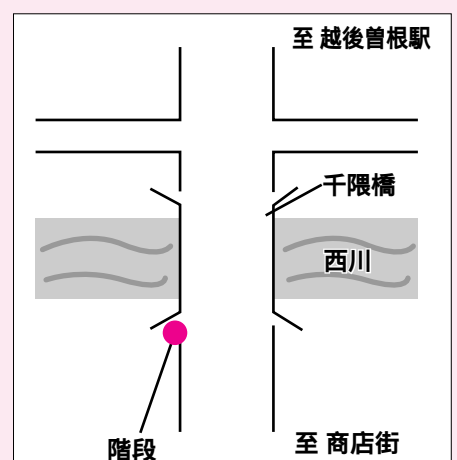
千隈橋の南側に階段を作してほしい。

回答

町内・集落から多くの要望が出されていますが、限られた予算の中で実行しているため、数年お待ちいただいているのが実態です。

ご要望の箇所についても、用地および河川協議等が必要になることから、関係者、機関と協議したいと考えています。

（建設課管理係）



下水道が供用開始に なりました



西川町の下水道は、平成7年度に工事着手して整備を進め、9月1日から一部の区域で供用開始しました。

9月2日に六分地内において、供用開始のセレモニーが行われました。

はじめに安沢町長、森山町議会議長により、マンホールポンプのテープカットが行われ、次に町長の供用開始の宣言に引き続いて、ポンプのスイッチが入れられ西川町の下水道がスタートしました。

水洗化工事をしてください

このたび供用開始となった区域は、鯨第一区から鯨第三区の一部、学校町、二番町から八番町、東町、朝日町、千隈町、六分及び見帯の一部などです（供用開始区域図参照）。

この区域のお宅については、宅地内の排水設備工事を行い、速やかに下水道に接続していただくようお願いいたします。

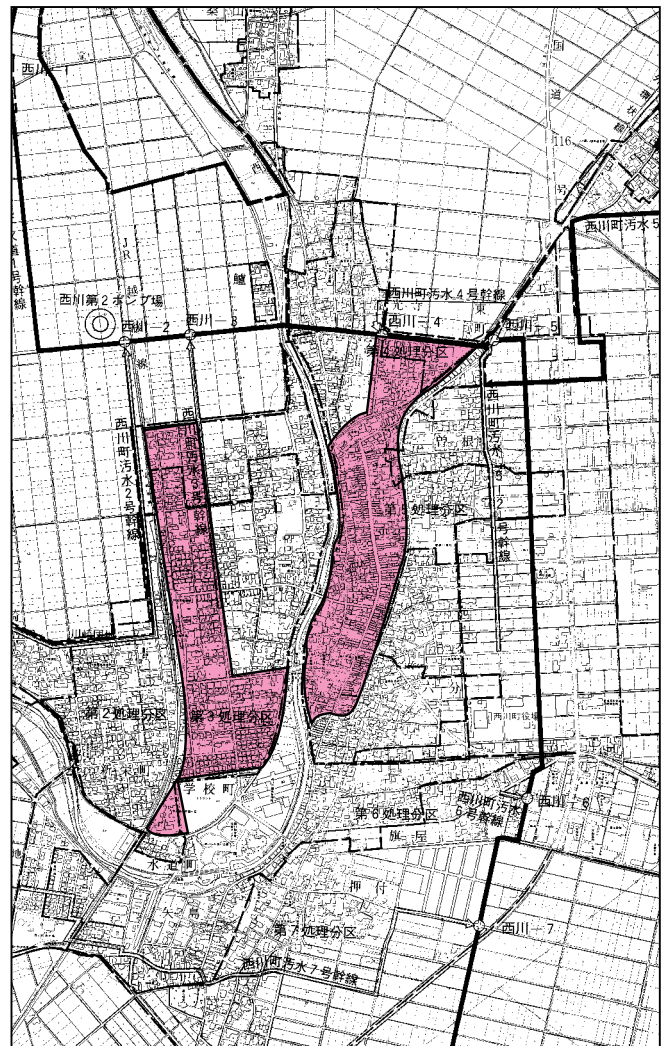
排水設備工事とは、くみ取り式トイレから水洗トイレへ

の改造や浄化槽の廃止とトイレ、台所、洗面所、風呂などの排水管を下水道につなぐ工事です。

排水設備工事は、町の指定工事店に依頼して、個人負担で行っていただきます。

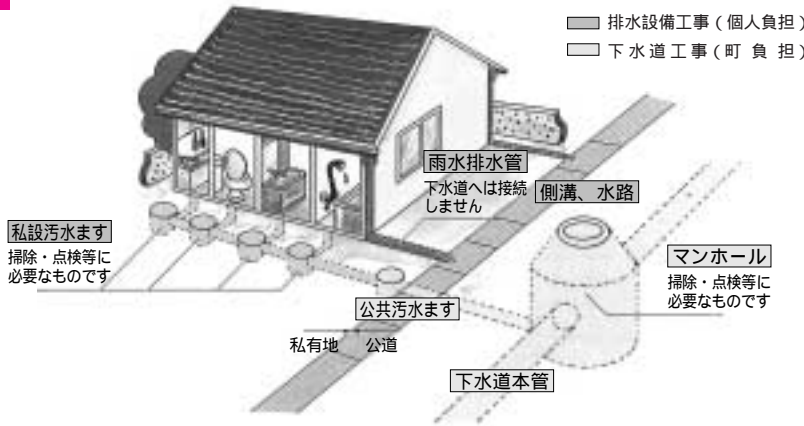
排水設備工事や指定工事店に関して詳しく知りたい方は、先日お配りした「下水道ガイド」をご覧ください。建設課下水道係にお問い合わせください。

供用開始区域図



平成14年9月供用開始区域

排水設備工事の例



地域ぐるみで 下水道の普及を！

せつかく地域に下水道が整備されても、各家庭が生活雑排水を側溝などに流し続けていると、地域の衛生的な生活環境づくりの妨げとなります。

下水道が整備された地域の皆さんは、町内やとなり近所でよく話し合って、速やかに排水設備工事を行い、地域全体で下水道の普及を図ってくださるようお願いいたします。

9月10日は下水道の日

下水道は、自然環境を守り、快適な生活環境をつくるための施設です。

私たちの家庭から出される生活雑排水は、道路側溝や排水路などを通して川や海に流れ込み、大切な自然環境を破壊しています。

下水道は、各家庭や工場などから出される汚水を集めて、きれいな水にしてから川や海に戻すための施設です。

9月10日は「下水道の日」です。

あらためて、皆さんから下水道の役割や大切さについて考えていただきたいと思います。

（第42回「下水道の日」推進標語）

下水道
きれいな水への
かえりみち

救急出動24時

西川消防署は眠らない！！

安心して暮らせる安全な環境は、みんなが願っていることです。街中がすっかり静まる深夜。東の空がしらじらと明け始める早朝。365日、1日も休まずにこの光景を見続けているところがあります。

それが「巻・西川・潟東消防事務組合 西川消防署」。119番通報を受ければ即座に現場に急行して応急措置を施し医療機関に搬送する。私たちの生命と財産を守ってくれる。なくてはならない存在です。

主な業務は、火災と救急、救助。火災は年1件の出動に対して救急は297件。巻町・潟東村を含めるとその数は、火災が年13件、救急が310件になる。しかもその数は年々増えているという。





今回、昼・夜の2日に分けて西川消防署に密着した。

まずは、昼の部。8月28日午前8時15分、西川消防署に顔をだした。署にいたのは2名の署員。午前6時30分ころ巻消防署に「川に人がおちたらしい」と通報があったとのこと。出動要請があり他の署員は出動していた。

8時30分、交代勤務の8名が出動する。今日は署長を含め9人体制とのこと。勤務は、署長の他24名が1小隊と2小隊に分かれて勤務する。各班は交代で24時間出勤のあと1日休みという変則勤務を繰り返す。

8時40分、捜索にでていた1小隊が帰ってくる。石山隊長から2小隊へ引き継ぎがある。「70代男性が、きのう夕方6時ころから行方不明になっている。西川に落ちたらしい」との報告があり、西川周辺矢鳥橋、桑山を捜索した。」

前日の行動を確実に知らせるため、引き継ぎは欠かせないとのこと。

9時30分、署長から引き続き捜索するよう命令があり、ここで1小隊の7人は勤務が終わる。2小隊は佐藤隊長他8名、救急車、消防車各1台で出動する。

捜索範囲は、矢鳥橋から西汰上まで。30 を超える炎天下、西川沿いをくまなく捜索する。

9時50分、発見したとの報告が入り、署員に緊張が走る。

現場に急行する。

9時57分、現場に到着する。発見者を含め、既に10名ほどの人が集まっていた。到着後、救急車に1人を待機させ、他の署員は現場で待機し消防本部からの指示を待つ。

救急車は、他に救急があった場合にすぐに出られるように待機させておくとのこと。

9時59分、巻警察署が到着する。巻・西川消防署で30名の署員が集まる。

10時10分、ボートが到着し、引き上げる。

10時30分、巻消防署本部に引き継ぎをし、西川消防署に到着する。「昔は、水遊びしている子どもが溺れるという事故があったが、最近はめつたにない。」とのこと。



119番が鳴り、緊張感に包まれる通信室



救命の勉強



ボートを使っての捜索

朝のミーティングの様子

署員は24時間勤務の2交代制。2つの小隊が交代で勤務している。勤務の交代は毎朝8時30分。署長に引き継ぎの報告をした後、全車両の点検から1日の勤務が始まる。

10時50分、ポンプ小屋の蛍光灯が切れているとの連絡があり、点検に向かい、部品交換する。

10時50分、消防車のバッテリーの調子が悪いと、バッテリー交換をお願いする。

10時55分、佐藤隊長から、「夜、通行止めの所があるのので、出勤のときは気をつけるように」と指示がある。

11時30分、西川竹園高校が非難訓練のお願いにくる。町内の小・中学校・高校は毎年避難訓練を行っているとのこと。また、要請があれば日程を調整して非難訓練を行っている。

13時45分、巻町で60代男性が車が足を引かれたと報告が無線に入る。骨折の疑いもあるので整形外科に搬送すること。速やかに病院の手配を済ませる。

14時40分、消防車のバッテリー交換が終わったと連絡が入る。

15時5分、救命講習会で使用する人形の点検を行う。

17時、無線の点検が行われる。通信室を含め、消防車2台と救急車の無線も毎日点検するという。

8月31日、午後5時20分、消防の取材（夜の部）のため再び消防署を訪れる。この日は、7人の署員が勤務していた。

「12時20分に火災発生のお知らせを受け、出勤した。消防車2台、救急車1台が出勤。巻・湯東からも消防車2台、町の消防団の積載車5台が出勤し、13時鎮火した。」とのこと。

非番（休み）の署員にも連絡が入り、出勤することになっている。

18時、各自、食事をとる。食事中に通報があれば食べそこねることもあるという。夕食後は、署員は救急救命の勉強などをしながら長い夜の時間を過す。

19時、救急のホットラインが署内に鳴り響いた。「119番通報だ！」

すぐさま、通信室で受話器をとる。3名の救急隊は瞬時に出勤できるように待機し、通信室での情報に耳を傾ける。「50代男性。わき腹に痛みがある」とのこと。住所を確認し、救急車に乗り込む。

救急車で現場に到着すると速やかに詳しい状況を通信室に入れる。報告を受け通信室から搬送先の病院に連絡を入れる。搬送する病院が決定し、通信室から救急車に搬送先の

連絡を入れる。病院到着後、医師や看護師に報告し、ここで患者が隊員の手を離れる。通報を受けて、30分。搬送を終えた救急車が署に戻ってきた。

22時、22時から翌日の7時30分までの間、交代で通信室に入る。今日は7人体制のため、約1時間で交代となる。夜中に救急があれば、寝れないこともあるという。

23時30分、仮眠に入る。

翌日7時30分、起床。既に全員が引継ぎの準備をしていた。8時30分、勤務する8人が出勤し、引継ぎをした後、救急車、消防車の点検を始める。

「署に電話で、病院を紹介してくれという方もいます。が、一番良いのはかかりつけの医院を持つこと。その医療機関で処置できないとしても、他の病院に連絡してくれますから。それが一番良い方法でないでしょうか。」と署員は言う。

取材を終え、「川の事故や火災。2つの事件が続くのはめずらしい。」という話を耳にし、消防署を後にした。



出勤の様子

行方不明者を搜索する。30 を超える炎天下の中、黙々と搜索する署員。

20分後、発見することになったが、発見が遅ければ作業は数時間にも及ぶという。



機械の点検

いざというときに備え、署員も入念に点検をする。消防車や救急車のヘッドライト、方向指示器、燃料などをチェックする。緊急のときに毎日の点検・整備が大切となる。



トレーニングの様子

人命救助に待ったは効かない。一刻を争う人命救助。並外れた体力と瞬発力、一瞬の判断力と集中力、そしてなにより火の中に飛び込んでいく勇気が必要となる。そのため、日夜厳しい訓練に取り組んでいる。

まずは119番通報

冒頭でも紹介したように、昨年1年間に出勤した救急車は310件。高齢化社会の進展とともにさらに増加することが予想される。

「交通事故など外見で判断できない場合もあるので、救急車を要請したほうがよい」というが中には軽傷者が外で救急車を待っていることもあるという。

救急隊は、「不慮の事故が発生したときに応急処置を施し、素早く医療機関に搬送して人命を救護する」のが任務。現在は西川町・巻町・潟東村の救急隊が互いに補充しあつ

て緊急事態に対処している。水や山の事故で出勤することも多い。

搬送の迅速化

救命救急をより充実されるために、大きな役割を果たすのが患者搬送の迅速化。救急車には、一部の医療行為のできる救急救命士または救急2課程修了者が同乗する。これによって、救命率は大きく高まった。

救急車が来るまでに

調査によれば、呼吸停止後2分以内に人工呼吸すれば90%の割合で命は救われるが、5分後になると25%まで落ち込むという。救急車が現場に到着するまでの間の救命手当が重要になる。

「救急車が現場に到着するまでは、どんなに急いでも数分時間がかかります。呼吸停止や心臓停止の場合、皆さんの蘇生方法によって救命率も違ってくるので、一命をとりとめても脳に障害が残ったりする場合もありますので皆さんには正しい蘇生方法を習ってほしいですね。」と署員は

言う。

巻・西川・潟東消防事務組合では、心肺蘇生法などの応急手当の講習会を定期的に行っている。患者の救命率は1人でも多くの町民が応急手当の方法を習得することで高くなる。

救命救急は、町民・救急隊・医者との命のリレー。わたしたちは、命をつなぐ第一走者。我々にできることを再度認識したい。

救急車の優先通行権

患者の命を預かっているので、救急車の運転には気を使うという。「慎重に、そして

インタビュー



巻・西川・潟東
消防事務組合
西川消防署長
土田 倉司

町民から、「消防は暇でいいね。毎日、何しているんだ。」と言われることが時々あります。緊急事態に備えている隊員に余裕はありません。今回、「消防署は眠らない」の取材を受け、消防署日常業務の一部を見ていただきましたが、命と向き合う緊張の連続を強いられる厳しい職場です。

さて、一刻を争う救命救急の現場では、皆さんの情報（119番通報）が非常に大切な意味を持っています。正確な現場の状況、早急な患者の容態把握が素早い処置を可能にします。ただ早く早くでは、結果として良い状況は生まれません。不慮の事故で「命をつなぐ」皆さんの緊急



通報の第一声。その重要性を町民の皆さんからも良く理解していただければ嬉しいかぎりです。最近、一人の消防人として感じるものがありません。それは、消防防災活動に日夜努力し、誠実に取り組んでいることを社会的にもっと高く評価されてよいのではないかと言うことです。危険を顧みることなく、敢然と勇気を持って防災救助活動に取り組んでいる消防士の姿に、現場を問わず責任者として頭の下がる思いがします。消防人として変わることのない心。助けを求める弱い人々に対する優しさ、社会に公正を実現しようとする志。それが消防人の誇りです。



早く。しかし、車の中で音楽を聴いているとサイレンが聞こえない場合もあるようで、ヒヤッとすることもあり。こちらも十分気をつけて運転してはいますが、もう少し「救急車の優先通行権」を考えてほしいですね。という。また、救急出動で困るのが現場でのトラブル。やじ馬が騒いだり、「誰を運んだのか」聞かれたり。守秘義務があるので理解してもらいたいという。

防災

地域の組織力が 命を守る まちを守る

まずは身の安全

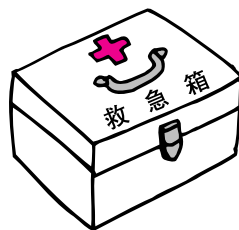
そして消火・救助・看護

大地震などの災害から身を守ることは、各家庭での防災の備えが欠かせません。しかし、個人や家族の力だけでは限界もあります。それが必要になってくるのが、住民が協力し合って大きな災害に立ち向かう、地域の自主防災活動。いざというときに一人一人が団結して発揮する行動力こそ、一刻を争う人命救助に大きく貢献するのです。

住民が協力し、バールやのこぎり、車のジャッキなど身近にある物を使って閉じ込められた人々を助け出したのです。

大地震の発生直後は、広範囲にわたって建物の倒壊、火災の発生、道路・水路・消火設備の損壊などが起きるため、すべての現場に警察や消防が駆けつけることはできません。そこで求められるのが、「自らの地域を自ら守る」心構えと組織力です。

いざというとき、とつさに必要なのは自分の身を守ることに。そして危険を免れた住民には、次の瞬間から重要な役割が期待されます。近隣の出火防止、初期消火、被災者の救出・看護に当たることなど



です。地域の被害を最小限に食い止められるかどうかは、住民たちが協力して速やかな防災活動を行えるか否かにかかっているのです。

「防災の日」「防災週間」の期間中には、各地でさまざま

まな防災訓練が行われます。訓練参加を通して住民が自分たちに行えることを再認識し、組織による行動力の大きさを改めて見直す機会にしてみたいかがでしょうか。

本気でチヤホヤ!

地震対策

最も身近な自主防災組織は家庭です。大地震発生の際にも家族があわてず行動できるように、「家庭内防災会議」を開き、必要事項を確認し合っておきましょう。

とつさの安全確保と火災防止の手順は？

家屋の補強、家具の転倒・落下の防止策は？

非常持出袋の準備と置き場所は？

幼児や高齢者の非難補助の役割分担は？

非難経路と非難場所は？

家族間の連絡方法と最終的な避難場所は？

非常持出品の備え

非難生活に最低限必要な物をリュックサックなどの非常持出袋に入れて、すぐに持ち出せる場所に備えておきましょう。

地域のひととの

コミュニケーションが

防災力を高める

「最近では「隣人の顔を知らない」人が少なくありません。都市化や集合住宅の増加で、隣り近所の交流が希薄になる傾向があります。」

しかし、震災で多数の家屋が倒壊した場合、「この家は

「人家族」「このアパートにはお年寄りが多い」といった生きた情報が、人命救助や避難補助に大きく役立ちます。住民名簿や防災マニュアルを作るだけでなく、普段の交流や会話によって住民同士がお

互いを知り合う心がけが大切です。

倒壊した家屋からの救出方法

1 状況の確認

どんな状況で閉じ込められているか

けがをしていないか

建物の倒壊の程度はどうか

中に入ることができるか

作業をするスペースはあるか

ガス漏れ、漏電による火災

の恐れはないか（ガスの元

栓、電気のブレーカー類は

すべて止める）

2 障害物の除去

まず、かわら・トタン・ガラスなど軽い物から取り除く

次に柱・はりなどの大きな

物を取り除く

ロープなどで固定し、崩れないようにする

閉じ込められている人に意識があれば、安全の確認を

とりながら進める

柱などを切断するときは、

周囲の物が崩れないように

する

車で障害物をけん引するとき、丈夫なワイヤーを使用

いゆつくりと

3 救出・手当て

閉じ込められた人に近づいたら、安全のため手作業で

道具を使う場合は、体を傷

つけないように

慎重に搬出し、直ちに必要

な応急手当を



持出品の例

ヘルメット

飲料水と食料（2〜3日分）

衣類

手袋

懐中電灯

ライター

ろうそく

ラジオ

ナイフ

缶切り

救急医療品

毛布

現金

預金通帳

印鑑

乳幼児がいる家庭は、ミルク、ほ乳ビン、紙おむつ

消火器などの備え

万一の出火に備えて、消火器などをすぐ使える場所に用意。風呂の水はいつもためておくように心がけを。火災が発生したときに確実に消火できるように、普段から防災訓練などに参加し、消火器の使い方に慣れておきましょう。

夜間に避難するための懐中電灯や、床に飛散したガラスだけがをしないように厚手のスリッパや運動靴を身近な場所に用意しておきましょう。

地震! point 10

1. グラツときたら身の安全
2. すばやい消火、火の始末
3. 窓や戸を開け、出口を確保
4. 落下物、あわてて外に飛び出さない
5. 室内のガラスの破片に気をつけよう
6. 協力し合って救出・救護
7. 門や塀には近寄らない
8. 確かめ合おう、我が家の安全、隣の安否
9. 避難の前に安全確認、電気・ガス
10. 正しい情報、確かな行動



西山まつり

夏の終わりを締めくくる「西山まつり」が開催されました。

天気が心配されましたが、皆さんのパワーで予定されていた行事を無事終えることができました。

今年は子ども傘ぼこも10基に増え、また民謡流しの踊り手も増えるなど昨年以上の盛り上がりを見せました。





子どもたちの元気なパレード

(上から鑑郷小・曾根小・升湯小・西川中)

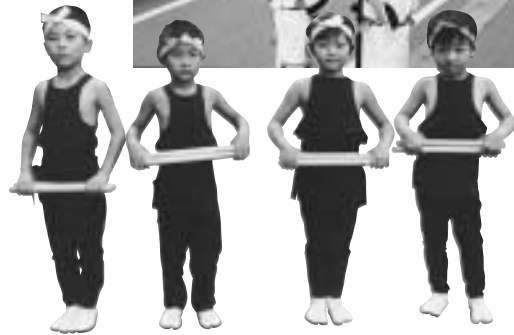
子どもみこしが
まつりのスタート



力強い太鼓の音で
観客を魅了（代官太鼓）



子どもの傘ぼこ行列



恒例のサマーコンサート
雨雲を吹き飛ばすほど
盛り上がった



見事、代官賞の鮎



灯籠コンテスト結果

灯籠コンテストには21町
内・団体が参加しました。

代官賞 鮎

傘ぼこ賞 新栄町

だいろ賞 下山

上組

農業委員会

特別賞 新潟高圧工業株

心新たに大人の仲間入り

8月15日(木) 福祉会館で平成14年度の西川町成人式が行われ、新成人94人(男性45人、女性49人)が参加しました。

式典では、まず、新成人の濱村紗綾さん(升岡団地)の指揮により君が代を斉唱しました。

そして、新成人を代表して本間真徳さん(槇島)から、「まだまだ未熟なところもありますが、これからは成人として責任ある行動をとらねばなりません。」という成人としての誓いの言葉が述べられました。



また、町からの記念品が代表の福井由成さん(鮎第一区)へ贈られ、式典の後、インドで民族舞踊を習っている佐藤雅子さんから「海外で生活すること」と題した講演がありました。

中学3年生のときの担任の先生もかけつけてくださいました。

中学校卒業以来、久しぶりに会う先生や友だちと、話が尽きないようでした。



そして、成人式終了後は、新成人の人たちが企画・運営した「はたちの集い」がありました。

大人の仲間入りをしたこともあってビールを飲みながら、中学時代のビデオを見たり、ゲームをしたりして盛り上がっていました。

成人式記念写真の受取期間は9月12日(木)までです。写真を注文してまだ引き換えてない方は忘れずにおいでください。

なお、昨年以前に写真を注文されて取りに来ていない方も、どうぞおいでください。



文芸にゝかわ

俳句

夏の海遊覧船のドラが鳴る

少年は口笛上手夏の海

宿坊の三和土の艶や夏つばめ

訪れど風鈴ひとつ留守に鳴る

観音も素足でおわす夏の海

夏の海真白く小さし連絡船

顔に泥撥ねて夫婦の蓮根掘り

餌をあさる鷗の群や夏の海

風鈴に心をいやす失意の娘

風鈴やとろとろいつか眠りけり

流行の水着あふれる渚かな

縁側の風鈴止んで風かわる

風鈴の音色にさめた忘れ窓

児等の声路地を転がる夏休み



渡辺 湖生

関 芙美

福島 阿支

星 良三

森 武

山際 伝市

山田 八千代

吉川 志介

渡辺 紅華

市橋 金吾

加藤 静江

川崎 實

小林 正義

笹川 カツヨ

町民囲碁将棋大会

公民館主催による町民囲碁将棋大会を、8月18日(日)に開催しました。

参加者総数25名。小学2年生から87歳の方までが一堂に会して、各クラス別に熱い戦いが繰り広げられていました。

囲碁の部

優勝 植木 直一(鮎第一区)

準優勝 斎藤 幸英(東町)

第3位 平沢 克己(押付)

将棋の部

(A級)

優勝 石橋 幸三(新栄町)

準優勝 加藤 哲夫(六分)

第3位 高木 務(下組)

(B級)

優勝 青木 勇(槇島)

準優勝 笹川 虎勝(与兵衛野)



第3位 深沢 工(旗屋)

(少年の部)

優勝 木村 元河(下山)

準優勝 田中 雄太(鮎第一区)

第3位 田中 敬太(鮎第一区)

町民ソフトボール大会 優勝 アストロ

8月11日(日)西川中学校グラウンドにおいて、第30回町民ソフトボール大会が開催され、11チームによる熱戦が展開されました。

白球を追う真剣プレーや珍プレーに歓声が沸き、和やかな大会となりました。

優勝 アストロ

準優勝 学校町

第3位 M・D・C

ビクトリーズ



短歌

夢に見し四ツ葉のクローバー見つけたり
今日幸福の予感がしきり

朝妻 シン

机より晴ばれと孫が顔をあく今朝は算数
成し遂げたるか

森 武

大声出すは健康によるしきと「ああ
おお」と叫ぶ講演会場

加藤トシ子

濯ぎものたちまちかわく炎暑にて今日は
三度目面白きまで

水野 シツ

儂さのいのちに燃ゆるか夕蟬の途切れ鳴
くなり声細ぼそと

大野 友子

夕茜昏れなづみゆく静けさの青葉に蝉の
声沁みわたる

桜 みなよ

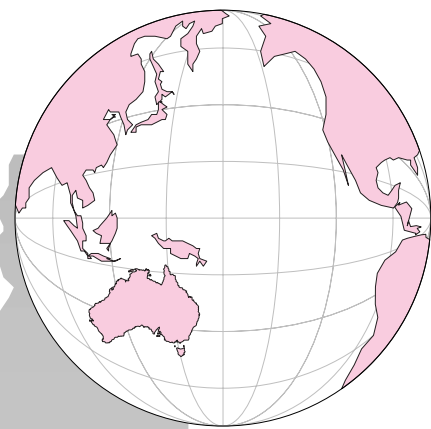
山嶺の霞みて見ゆる遠山に雨の降るらし
稲妻光れり

青葉 香

この夏も天空飛びて子の家族年に一度の
帰国待ちおり

上山 恵子

青少年海外研修



オージーと触れ合い

大自然を体験

夏の思い出

日程表

7月31日(水)～8月7日(水)
7泊8日の日程で中学生6名をシドニー(オーストラリア)に派遣しました。

ホームステイや中学校での交流会、シドニー日本総領事館訪問などを通してオーストラリアの文化や習慣を体験できたようでした。

その他、市内観光やグループに分かれての自由行動をしました。

今月号から3回にわたって参加者の皆さんが感じたことを掲載します。

7月31日(水)	西川町 成田空港～シドニー (機内泊)
8月 1日(木)	ブルーマウンテンズ国立公園 (ホテル泊)
8月 2日(金)	シドニー市内観光 ホームステイ
8月 3日(土)	ホームステイ
8月 4日(日)	ホームステイ
8月 5日(月)	中学校訪問 シドニー日本総領事館訪問 (ホテル泊)
8月 6日(火)	自由行動 ワイルドライフパーク (ホテル泊)
8月 7日(水)	シドニー～成田空港 西川町

海外研修で学んだこと



西川中3年
小池 梨沙さん

私はこの夏休み、町の海外研修に参加し、ホームステイなどを体験しました。

この研修で私が学んだことは、言葉が通じなくても人はだれとでも仲良くなれるということです。初めはホームステイ先で言葉が通じなかったらどうしようという不安でいっぱいでした。しかし、実際ホームステイをしてみて、そんな心配をすることはないんだなと思いました。

そして、私がとても感動したのは、オーストラリアの人たちの人間性でした。私たち日本人は、すぐに外国人だと差別してしまいがちです。でも、オーストラリアは移民の多い国なので、誰がどこの国の人であっても同じ人間として優しく普段通り接してくれました。実際、学校訪問の時も笑顔で「コンニチハ」と声をかけてくれる人がたくさんいました。

このすばらしい経験は、きっとこれから自分に役立つと思うので、自信を持って積極的にいろいろなことにチャレンジしていきたいです。そして、このような機会を与えてくれた町の方や家の人に心から感謝したいと思います。

「Thank you..!」



オーストラリアを

訪ねて



西川中3年
田沢亜沙美さん

この研修が、私にとつての初海外になりました。初めてのオーストラリアは、私の夏のとてもいい思い出になりました。飛行機は2回目でしたが少し緊張しました。9時間の長旅でしたが、ワクワクして早く着かないかと思つて楽しみに待つていました。オーストラリアに着いてまず思つたことは、日本と違って湿気が少なく、カラツとしていて過ごしやすい気候だと思いました。空気もおいしかったです。オーストラリア滞在中は天候にも恵まれ、一日目は牧場に行きました。羊の毛がりがすくくおもしろくて楽しかったです。2

日目はオペラハウスを見に行きました。とてもきれいなところで感動しました。中には入れなかつたので残念でした。その日の夕方にホームス

テイ先の人が迎えに来てくれました。

とてもやさしそうなママさんとエステル（姉）ジュリアン（弟）でした。ホームステイはとても楽しくて一番いい思い出になりました。ホームステイが終わり、オーストラリアの学校に行ってきました。ダニエルというとてもカッコイイ男の子が、学校案内してくれました。私のためにゆっくり英語をしゃべってくれて、とても助かりました。日本とは違う文化に触れ、良い体験ができたので私にとつてのオーストラリアは良い思い出になりました。



町民の皆さんへの情報提供として、「広報にしかわ」7月号から西川町と新潟市との行政制度の比較を掲載しています。今月号は教育・住民活動関係制度について掲載します。

なお、この比較は、新潟地域合併問題研究会（当町を含む11市町村で構成）で行政制度の比較を行ったものであり、原則的に住民に密接に関わる行政制度で、新潟市が実施している制度を基本として比較しています。

また、項目数が多いため全てを掲載することはできませんので、掲載した以外の制度について知りたい方は、総務課広域情報係（☎88 3 1 1 1 内線213）までお問い合わせください。

教育関係制度

制度名	西川町	新潟市
私立幼稚園父母負担軽減補助	制度なし	園児一人当たり 年8,000円を補助
学校給食 (H.13.5.1現在)	全小中学校でセンター方式の完全給食	市立小学校 63校中 自校方式 57校 センター方式 6校 市立中学校31校中 自校方式 4校 センター方式 1校 ミルク給食 26校
就学奨励費援助	要保護及び準要保護児童生徒に対するもの 国の基準により支給 特殊教育就学援助 国の基準により支給 特殊諸学校就学奨励制度 年98,000円支給	要保護及び準要保護児童生徒に対するもの 小学校 国の基準 + 1,200円 中学校 国の基準 + 2,000円 特殊教育就学援助 小学校 国の基準 + 600円 中学校 国の基準 + 1,000円 特殊諸学校就学奨励制度 年36,000円 + 交通費の一部を支給
私立高等学校学費助成	制度なし	低所得者世帯に対し、私立高等学校の学費を助成 助成額 年24,000円
公民館・図書館設置数	公民館 1か所 図書館 なし	公民館 11公民館・11分室 図書館 2図書館・7図書館分室・15図書館分室
体育施設設置数	体育館 1施設 野球場 1施設 庭球場 2施設 球技場 なし ソフトボール場 なし プール 2施設 ゲートボール場 2施設 多目的運動広場 1施設 陸上競技場 なし 武道館 なし 相撲場 1施設 馬場 なし トレーニング場 なし アーチェリー場 なし	体育館 6施設 野球場 8施設 庭球場 10施設 球技場 1施設 ソフトボール場 1施設 プール 4施設 ゲートボール場 5施設 多目的運動広場 5施設 陸上競技場 2施設 武道館 3施設 相撲場 2施設 馬場 1施設 トレーニング場 6施設 アーチェリー場 1施設
スポーツの全国大会等出場者奨励金	北信越大会等のブロック大会又は全国大会等 1人当たり 5,000円	日本体育協会又は同協会加盟団体等が主催する大会 1人当たり 10,000円

制度名	西川町	新潟市
スポーツの全国大会等出場者奨励金		オリンピック競技大会 1人当たり100,000円を限度 オリンピック競技大会以外の海外での競技大会 1人当たり 15,000円 国際大会の強化合宿 1人当たり 10,000円

住民活動関係制度

制度名	西川町	新潟市
災害見舞金	制度なし	災害救助法、県災害救助条例、市災害救助条例に該当しない災害に対し、被災者やその遺族に見舞金を支給する。
交通遺児等交通災害共済加入金助成	制度なし	交通遺児及びその保護者の交通災害共済加入金500円を助成する。
集会所建設費補助	補助対象事業額の10%の額を補助する 補助対象事業額の上限 ・町内戸数40戸未満 1,000万円 ・町内戸数40戸以上 1,200万円 町内戸数100戸で1,500万円の集会所を建設した場合の補助額 120万円	新築・改築・増築・購入の場合 普通規模 建設費等の1/2以内で500万円を限度 大規模（世帯数が500世帯以上で建物床面積250㎡以上） 建設費等の1/2以内で1,000万円を限度 修繕の場合 工事費の1/3以内で100万円を限度 町内戸数100戸で1,500万円の集会所を建設した場合の補助額 500万円
地域活動等傷害見舞金	制度なし	自主的な地域活動等を行っている際、不測の事故により傷害を受けた場合、行政に対する協力を謝意を含め見舞金を支給。
広報紙	毎月10日及び25日に「広報にしかわ」を発行。 町内区長等を通じて全戸配布。	毎週日曜日に「市報にいがた」を発行。 新聞折り込みで配布し、未購読世帯へは郵送。
町（市）政モニター	制度なし	市民参加の行政を行うため、100人をモニターとして委嘱し、研修会や施設見学、アンケートを実施している。
行政評価委員会	制度なし	市民の苦情に対する市の処理についての評価を行い、市長に対し意見を述べるとともに、市長の求めに応じ、市の施策や市民の提言等に対し意見を述べる委員会を設置している。 委員数3名

子育てテレホンサービス

☎88 - 5560

今回の期間と内容は次のとおりです。
24時間いつでもご利用いただけます。

期間	内容
9月2日～ 9月16日	父親の役割
9月17日～ 9月29日	家庭のしつけと学校 のしつけ

問い合わせは、曾根保育園(☎
88 - 2112)までお願いします。

「傍聴しませんか」

9月定例議会招集日のお知らせ

9月定例議会の招集日が、次のとおり決まりましたので、お知らせします。

招集日 9月18日(水)

一般質問や議案審議の日程(予定)につきましては、招集日の4・5日前に開催される議会運営委員会で決まりますので、その後役場庁舎内の掲示板(ふれあいコーナー前)に日程を掲示します。

また、電話照会にもお答えしますので、議会事務局(@88 - 3111内線311)へご照会ください。

議会での審議は、町民の皆さんの生活に直結するものです。

ぜひ傍聴してください。

旗屋地内に建設中の介護予防拠点施設の整備に伴い、町社会福祉協議会の職員を次のとおり募集します。

職種及び採用予定人員
生きがい活動援助員 1人
送迎運転員兼援助員 1人
受験資格
生きがい活動援助員
・介護福祉士又はホームヘルパー2級以上の資格を有する方
・普通自動車運転免許所有者
送迎運転員兼援助員
・普通自動車運転免許所有者
いづれの職種も20歳以上40歳未満(誕生日が昭和57年11月2日から昭和57年11月31日まで)

採用
月1日までの通勤可能な方
11月1日採用予定
給与・勤務条件等
社会福祉法人西川町社会福祉協議会の規程によりま
す。
土・日・祝祭日等の勤務
の振替えがあります。
試験日及び試験会場
10月6日(日) 西川町役場
申込方法及び受付場所
指定の申込用紙に必要事項を記入し、写真3枚を添付して、役場総務課人事係まで申し込みしてください。
受付期間
9月27日(金)までの土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分までです。ただし、郵送の場合は9月27日の消印有効です。
臨時職員募集
西川町社会福祉協議会の臨時職員を次のとおり募集

職種及び採用予定人員
生きがい活動援助員補助員
(パートタイマー) 2人
資格
・20歳以上50歳未満(誕生日が昭和27年11月2日から昭和57年11月1日までの通勤可能な方
・普通自動車運転免許所有者
採用
11月1日採用予定
賃金・勤務条件等
時給 800円
勤務日数 週3日程度(交替勤務)
選考方法
面接により選考を行います。
申込方法及び受付場所
指定の申込用紙に必要事項を記入し、写真1枚を添付して、役場総務課人事係まで申し込みしてください。
問い合わせ
役場総務課人事係
☎88 3111内線214

自衛隊生徒

来春中学校卒業予定者が主
対象です。
年齢制限 中卒見込、17歳未満の男子
試験日 1月11日(土)
試験地 新潟市外
問い合わせ
自衛隊新潟地方連絡部加茂
募集事務所
加茂市神明町2
☎0256525227

家族への思い

お母さん、いつもおし事ごころうさま。つかれた体を、温せんでゆっくり休ませてあげたいな。

升潟小学校 4年
大島 樹

ばあちゃん、ばあちゃん笑顔はスゴクすてきだよ！これからもばあちゃんスマイルで長生きしてね。

西川中学校 1年
涌井 悠

この手紙は、平成13年度に西川町青少年問題協議会が募った「短い手紙」の作品です。
なお、学校・学年は、応募当時のものです。

西川町役場 ☎88-3111(代)
 保健センター ☎88-5311
 公民館 ☎88-2334
 ガス水道課 ☎88-2144
 デイサービスセンター ☎88-5666
 在宅介護支援センター ☎88-5666
 テレホンガイド ☎88-6666
 教育相談(専用) ☎88-3031

10月1日から路線バス「曾根駅前～升潟～大野新田町線」が廃止されます

長年「曾根駅前～升潟～大野」間を運行いたしておりました路線バスは、地域の住民の足として必要な交通手段のひとつでありましたが、自家用車の普及等により利用者の減少から、公共の交通機関として維持することが難しい状況になりました。

こうした中、いままで県の補助金を得ながら運行をいたしておりましたが、今年10月運行分からは乗車人員が少なく県補助金の対象から外れることが現実になるなど、財政的な面でも多額の町負担が必要となること。また、バス事業者からも廃止の同意願いが町に出され、残念ながら来る10月1日からこの路線を廃止せざる得なくなりました。

なにとぞ地域のみなさんのご理解をお願いいたします。

お知らせ

秋の町民ハイキング

今年の町民ハイキングは、分水町の国上山へ行きます。

ご家族で参加ください。

日時 10月6日(日)

(小雨決行)

午前8時45分 福祉会館集合

午前9時 出発

定員 先着40名

(小学生以上)

参加料 1名 500円

(傷害保険料等)

申込み 9月27日(金)まで

に公民館へどうぞ。

その他

・天候によっては雨具を用意してください。

・昼食は各自で持参してください。

・汗巾を用意します。

お問い合わせ

公民館 ☎88 2334

「はじめてのハイキング」

教室開催

元気な子どもたち

みんな集まれ!

次のとおりラグビー教室を開催します。

ラグビーボールを使って楽しく汗を流しましょう。女の子の参加も大歓迎です。

日時 9月29日(日)
 午前10時～11時30分

会場 県立巻高等学校体育館

対象者 小中学生

参加費 100円(スポーツ保険料)

その他 運動靴、着替え等は各自ご用意ください。

主催 新潟県ラグビーフットボール協会普及委員会

お問い合わせ

小林 ☎090 6928

1564

時間 午前9時～正午

9月21日(土)の予定

キッズ倶楽部

西川町相撲部ががんばりました!



左：古俣湧梧くん 右：山岸昌太くん

7月27日(土)にいがた夢海岸フェスティバル2002少年相撲大会が、新潟市西海岸特設相撲場で開催されました。西川町相撲部も個人戦、団体戦に出場し、炎天下にもかかわらず元気一杯相撲を取ってきました。

小学6年生の部個人戦

優勝 山岸 昌太

第3位 古俣 湧梧

おわびと訂正

広報にしかわ8月10日号の記事の中で、町民ゲートボール大会の開催日が誤っていました。正しくは『9月16日(月)』です。

おわびして訂正します。

会場 福祉会館 和室大広間

内容 絵本の読み聞かせ

「あらしのよるに」のシリーズより

実験

「のりでスーパボールを作ろう」

手品をしよう

参加費 無料

持ち物 はさみ、筆記用具

お問い合わせ

公民館 ☎88 2334

2334

9月の納税

納税する税目

国民健康保険税(第6期分)

介護保険料(第6期分)

納期限

9月30日(月)

・納期限までに忘れずに納税しましょう。

- ・窓口払いの方は、納税通知書をお持ちのうえ金融機関へ納めてください。
- ・口座振替の方は、お手数でも預金残高をお確かめください。
- ・口座振替日は9月30日(月)です。振替できなかった方の再振替日は、郵便局の方10月10日(木) その他の金融機関の方は、10月15日(火)となっています。
- ・口座振替のおすすめ
納税は、便利で安全な口座振替をご利用ください。手続きは、金融機関の窓口で行ってください。

自分の体力年齢を測ってみませんか 体力テストを実施します！

文部科学省では、国民の体力・運動能力の現状を把握するため、毎年、体力・運動能力調査を実施しています。

それに併せて、町民を対象にした同様のテストを実施します。テストは簡単です。ぜひ、この機会に自分の体力年齢を測ってみませんか。

日時 10月6日(日)
午前10時～12時30分

会場 鎧郷小学校体育館、グラウンド

対象 20歳～64歳の町民

種目 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、急歩、立ち幅とび

参加費 1人100円(傷害保険料等)

その他 参加希望者は、体操のできる服装で、内履き、外履きを持参のうえ、当日午前10時までに会場へおいでください。

雨天の場合、体育館ですべて行います。

また、県が勧めているユニークな体力テストも行います。種目は当日発表します。

問い合わせ

公民館 ☎88 2334



平成14年 就業構造基本調査

総務省では、10月1日に14回目の就業構造基本調査を実施します。

この調査は、社会経済情勢の急激な変化や雇用流動化の実態を明らかにし、雇用・失業対策に必要な情報を提供します。

今調査では、西上・榎島団地・学校町の一部が調査対象の地域となりました。

正しいフォームで、マイペースで！ 町民ウォーキング教室開催

体育指導委員の指導でウォーキング教室を開催します。
正しいフォームで、また自分にあったペースで歩くことで効果がグンと違ってきます。
この機会に正しいフォームを身につけませんか。

日時 10月6日(日) 午前8時30分～10時
会場 鎧郷小学校グラウンド
(実際に西川堤防を歩きます。)
雨天の場合、鎧郷小学校体育館
(内履きを持参してください。)

対象 町民
参加費 1人100円(傷害保険料等)
その他 午前8時30分までに会場へおいでください。
問い合わせ 公民館(☎88-2334)

身分証明書を携行した統計調査員が、調査票の記入をお願いに伺った際には、ご協力をお願いいたします。

問い合わせ
企画課 ☎88 3111 内線221

住民課窓口からのお知らせ

毎月第4水曜日に住民票等交付窓口を午後7時まで延長しています。(9月は25日です。)
取扱業務は、
戸籍謄・抄本 / 住民票 / 印鑑登録 / 印鑑証明 / 年金現況証明です。
どうぞご利用ください。

「多重債務 110番」実施

多額の借金や住宅ローンの返済でお困りの方を対象に、債務整理の手続きに詳しい司法書士が電話で相談をお受けし、法律的なアドバイスをいたします。

なお、相談は無料です。
日時 9月29日(日)
午前10時～午後4時
電話 025-228-2900
(当日限り)
主催 新潟県司法書士会

「芋掘りとキャンプを楽しむ」 新潟県立青少年研修センター主催事業

家族で秋の味覚を収穫し、野外炊事やキャンピングを楽しみましょう。

期日 9月28日(土)～29日(日)(1泊2日)
会場 県立青少年研修センター
内容 芋掘り・キャンプファイヤー等

定員 60人(先着)
経費 3,200円(教材費、食費等)
携行品 筆記用具、野外活動

のできる服装等
申込方法 所定の申込書で郵送又は電話・FAXで、研修センターに申し込んでください。申込締切日は、9月24日(火)です。

問い合わせ
県立青少年研修センター
〒953 0012
☎ 巻町越前浜 5597
FAX 77 2114

西川町手をつなぐ育成会

育成会は、西川町に住む知的障害者の保護者の方々によって組織されています。

本会は地域住民の方に対し知的障害への理解を深めるための広報活動や、会員同士で情報交換するなどして親睦を深めています。

主な活動内容は、定期総会、西蒲原郡手をつなぐ育成会の行事への参加、レクリエーションなどを行っています。年会費は3,000円です。

西川町に住む知的障害者の父母又はこれに代わる保護者の方は、どなたでも入会できます。

入会希望の方は西川町手をつなぐ育成会までご連絡ください。

問い合わせ

早川 (☎88 3686)

9月15日は敬老会

今年も次のとおり敬老会を開催します。

ささやかではありますが、昼食等を用意し対象となる皆さんのお越しをお待ちしています。どうぞ、皆さんお誘い合わせのうえおいでください。

なお、欠席者の昼食は衛生上の心配があり配付いたしません。記念品については、ご家族あるいは知人に「記念品引換券八ガキ」をお渡しし、敬老会当日午後1時までには会場へ受け取りにおいでください。

当日、都合によりおいでになれない場合は、9月末日までに公民館へ受け取りにおいでください。

日時 9月15日(日)

会場 曾根小学校体育館

受付 午前8時30分～

開会 午前10時

催し物 歌謡曲、民謡、舞踊等

対象者 今年度中に満74歳以上になられる方

問い合わせ

公民館 (☎88 2334)

今回の内容は、「新潟アジア文化祭開催」の特集、ニユーにいがた21未来に向かっとして「県庁はこれからも変わり続けます」、障害福祉課だよりとして「障害者110番巡回相談会のお知らせ」、「視覚障害者の方を対象にした訓練、講習会等のお知らせ」、県からのお知らせとして「心の輪を広げる体験作文・障害者の日のポスター募集」、「働く青少年の皆さんの相談に応じます」等、点字図書館だよりとして「新刊情報」等です。

図書閲覧を希望される方は、公民館事務室(福祉会館内1階)へおいでください。

点字図書

「点字にいがた第201号」

身体障害者福祉会は身体に障害のある方が集まり、自らの積極的な努力で自立を目指すため設立されました。

主な事業として、町の障害者スポーツ大会や福祉大会への参加、旅行、他団体との交流などを実施しています。会費は年500円です。

この会の目的を理解していただくと共に、障害者の方の参加をお待ちしています。

問い合わせ
吉田 (☎88 2672)

西川町身体障害者福祉会

稲わらや粉がらの焼却は絶対にやめましょう!

農家の皆さん、稲刈り後の稲わらをどうしていますか?

稲わらは有効な資源です。

秋すき込みによる土づくりや収集による園芸・畜産への有効活用を進めましょう。

稲わら焼却による煙が、大きな環境問題になっています。

稲わら焼却による煙は、人に対して咳や目のしみ等の不快感を与えるとともに、車の通行にも悪影響が出るなど生活環境に支障を及ぼし、西川町でも毎年多くの苦情が寄せられています。

また、昨年(2019)の4月からは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が改正されて、野焼きが禁止となり、罰則も強化されています。

稲わら焼却は、絶対にやめましょう。

食生活改善推進委員(ヘルスマイト)の紹介

ヘルスサポーター21事業について紹介します。

「健康日本21」は新しい世紀における国民健康づくり運動の柱として、日常の生活習慣を改め、生活習慣病のリスクを減らし、健康で質の高い長寿社会の実現を目指しています。

全国食生活改善推進団体連絡協議会ではこれに協賛し、全国23万人の食生活改善推進委員とともに、自分の健康指標に基づき自己実現をめざす《ヘルスサポーター》の養成を図ることにしました。

委員1人が3人から5人のヘルスサポーターを育て、全国の市町村において3年間で100万人の仲間づくりを目指しています。

もし、私たちから声がかかりましたら、ぜひこの事業に参加してください。

福祉とボランティアに触れる

レッツ・ゴー・ゴロー田長福祉まつり

だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して、「第2回町民福祉まつり」を次のとおり開催します。

福祉とボランティアに触れながら、楽しく1日を過ごしてみませんか。

日時 9月28日(土) 午前10時～午後3時

会場 西川ふれあい公園、西川勤労者体育センター

内容 チャリティーバザー
ボランティアコーナー
車椅子体験
浦島太郎体験(高齢者疑似体験)



車椅子を体験しよう。



ジャンボフワフワ

用の贈答品(タオル、せっけんなど未使用の物)がございましたらご寄付くださるようお願いいたします。

売上金は共同募金へ寄付し、給食サービスのいきいきサロン等の在宅サービス、福祉団体の活動費として使われます。

皆さんのあたたかいご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

西川町社会福祉協議会
☎ 88 7735

不用贈答品のご寄付を

お願いいたします

町民福祉まつり会場においてチャリティーバザーを実施します。
つきましては、ご家庭で不

- 福祉機器・車両展示
- 子どもゲームコーナー
- 食べ物コーナー
- アニメビデオ上映
- 介護・健康相談コーナー(骨粗しょう症検査 先着20名)
- 福祉施設による物品販売
- 保育園児等ステージ発表
- 日赤炊き出しコーナー



ステージアトラクション

保育園ってどんなところ？

保育園体験入園のぞき案内

西川町の全保育園(4園)では、これから入園を考えている皆さんに保育園を知ってもらおうと「体験入園の日」を計画しました。

子どもと一緒に、お気軽においでください。

期日 9月27日(金)

時間 午前9時～11時

会場 各保育園

お好きな時間にお越しください。

どの保育園でも見る事ができます。

4保育園全部見られても結構です。

この日以外で体験入園・見学されたい方は、各保育園にお問い合わせください。

- 曾根保育園 (見帯 ☎ 88 - 2112)
- みずほ保育園 (八番町 ☎ 88 - 2123)
- 鎧郷保育園 (下山 ☎ 88 - 2286)
- 升湯保育園 (大湯 ☎ 88 - 2518)



転倒予防教室のご案内

転倒予防教室の参加者を募集します。

町では、寝たきり予防のために、月2回（半年間）運動指導士や理学療法士が足腰の筋力アップと転倒予防を目的とした楽しい運動を実施しています。

教室の参加者は、日ごろの運動不足を解消し、地域の方たちとの交流を毎回楽しみにし、運動に励んでいます。皆さんふるってご参加ください。

実施期間
10月から3月
初回 10月7日（月）
午後1時～

教室の参加対象者

50歳以上の人
筋力体操を継続できる、やる気のある人。

主治医から運動等の制限を受けていない人。
ただし、毎週月曜日に実施している健康体操に参加している人は申し込みできません。

会場
保健センター
申込み・問い合わせ
保健福祉課（☎88 3 1 1 1
内線144）まで連絡ください。（申込書は保健福祉課窓口にあります。）

秋の全国交通安全運動

9月21日（土）から30日（月）まで秋の全国交通安全運動が実施されます。

今回の運動の重点

高齢者の交通事故防止
シートベルトと
チャイルドシートの
着用の徹底
ライトの早めの点灯と
反射材の活用

最近日はが暮れる時間が早くなってきましたので、出掛けるときは目立つ服装や反射材を活用して未然に交通事故を防ぎましょう。ドライバーの方は、夕暮れ時になったら早めにライトを点灯するようにし、夜間はスピードを抑えて交通事故に気をつけましょう。夜間、自転車に乗るときはライトを付け、自分の位置を早めに知らせましょう。

また、チャイルドシートの着用が義務付けられてから2年半近く経過しますが、まだ着用率が低いようです。子どもを抱っこやおんぶしてクルマに乗ることは非常に危険ですのでやめましょう。子どもの安全確保のためにチャイルドシートを使用するようにしましょう。

西川町交通安全対策協議会

軽自動車等の異動について

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。廃車したり、他人に譲渡した時は、車種によってそれぞれ次の所に届出が必要です。手続きをしない場合は、元の所有者に税金が掛かります。必ず手続きをしましょう。

軽自動車

軽自動車検査協会 ☎025-275-5845

原付（～125cc）・小型特殊

西川町役場 税務課 ☎88-3111

軽2輪車（126cc～250cc）

全国軽自動車協会 ☎025-275-5704

小型2輪車（251cc～）

新潟陸運支局 ☎025-285-3121

全国軽自動車協会 ☎025-275-5704

入札結果公表

（百万円以上）

入札日	工事名	場所	工事費	工期	業者名	入札日	工事名	場所	工事費	工期	業者名
7.23	升潟小学校屋上防水全面改修工事	升地	千円 8,925	14.7.23 14.8.31	(株)水倉組 巻支店	7.24	ガス老朽管敷設替工事(第8工区)	押付地	千円 3,098	14.7.30 14.10.31	佐藤建設(株)
7.23	町道第856号線道路改良工事	大地	3,465	14.7.23 14.10.20	(株)八百板組	7.31	第2処理分区分管渠築造工事(補助第5工区)	川崎団地	30,450	14.7.31 14.12.10	(株)吉田建設
7.23	町道第439号線オーバーレイ工事	押付地	6,300	14.7.23 14.9.20	(株)水倉組 巻支店	8.12	町道第5号線消雪パイプ敷設工事(補助第2工区)	戸第一区 第三区 学校地	5,040	14.8.12 14.10.25	遠藤建設(株)
7.24	ガス・水道老朽管敷設替工事(第4工区)	押付地	7,875	14.7.30 14.10.31	小林設備工業	8.12	町道第5号線消雪パイプ敷設工事(補助第3工区)	学校町内	5,670	14.8.12 14.10.25	深沢建設(株)
7.24	ガス・水道老朽管敷設替工事(第5工区)	押付地	5,565	14.7.30 14.10.31	(株)水倉組 巻支店	8.12	下水道関連ガス・水道管移設工事(補助第5工区)	川崎団地	2,783	14.8.13 14.12.10	(株)吉田建設
7.24	水道老朽管敷設替工事(第6工区)	押付地	3,885	14.7.30 14.10.31	遠藤・大滝 経常共同 企業体						

うぶごえ

名前	誕生日	保護者	町内
田中 桐子	7/13	順	新栄町
植木 香帆	7/19	和政見	帯
山本 晶	7/19	和志上	組
柿 夏樹	7/24	政美	升湯団地
渡邊 翠	8/3	義文川	西
田中 真佐樹	8/6	真佐弥	九番町

ごけっこん

名前(旧姓)	世帯主	町内
坪井 徹忍 (関川)	坪井ヒサ子	大関
中澤 久奈 (若林)	中澤 久満	鯨第一区
藤井 信順 (小川)	藤井 信聡	鯨第一区
間瀬 範藍 (吉川)	吉川 孝	押付団地

おくやみ

名前	年齢	世帯主	町内
高橋 ハツエ	79	初	新川
栗田 稔	67	本人	真田
小川 善章	79	本人	藤見町
八百板 マキ	89	誠	六分
渡邊 愛子	85	本間興二	鯨第一区
前山 ハナ	84	本人	上組

町民のうごき欄に掲載を希望されない方は、戸籍窓口へ届出の際にお申し出ください。

西川町の人口動向 (8月末日現在)

男	6,089人	転入	11人
女	6,570人	転出	24人
計	12,659人	出生	7人
	(前月比 - 11)	死亡	5人
世帯数	3,491		
	(前月比 ± 0)		

わたしの作品



【談】 5がつにたねをまいたあさがおが、7がつにきれいなおはなをさかせました。とってもうれしかったので、かえるやことりといっしょに、あさがおのおはなであそぶわたしをかきました。おともだちもいっしょに、ぶらんこをしています。

鑑郷小学校1年
 玉木 彩聖さん
 (新栄町)

わが家の人気者



佐野 遵平ちゃん(1歳)

先日の西川祭は遵平にとってとても楽しかったようです。新潟産のおいしいお米と魚が好物で毎日よく食べとても元気です。特技は頭つきとボディプレス。外も大好きですが、このところの猛暑でビデオやDVD鑑賞にもあけくれ、ジブリファンになりました。

佐野 英伸さん(四番町)
 育子さん

このコーナーに登場してくれるちびっこ・赤ちゃん・ペットを募集しています。企画課まで連絡してください。